

## 串間市中学校再編基本計画及び実施計画素案等説明会における質問・意見概要

期 日	平成 26 年 1 月 23 日 (木)	時 間	19 : 00 から 20 : 35 まで
場 所	北方小学校 音楽室		
出席者	保護者 14 名、教職員 7 名、計 21 名		
事 務 局	教育委員 (教育長を含む。) 5 名 学校政策課長、生涯学習課長、学校政策課長補佐、学校政策課指導主事、施設係長、教育総務係長		
No.	質 問	教育委員会説明・回答	
1	校則は各中学校で違うと思う。細かい校則の違いで子どもたちがとまどってしまわないように、準備期間があれば各中学校で校則を統一するとかという配慮が必要である。	学校再編準備委員会の中で各学校との調整を図りながら、よりよい校則ができるように検討し定めていきたい。	
2	部活動の数と選択肢は増えると思うが、大会に出場する代表枠、人数が減ってしまえば不満が出ると思うので配慮が必要である。	出場枠については県及び南那珂中体連で話し合われる。部活動の内容、活動に新しい中学校のことを想定しながら検討していきたい。生徒のモチベーションが下がらないよう検討したい。	
3	給食は今までどおり給食センターなのか。	給食センターを活用することになる。	
4	アンケートの結果について、好ましくないと非常に好ましくないをあわせるとと書いてあるが、普通に思うという数をあわせれば北方中校区が 62%、大東中校区では 80%で割合が違ってくると思う。普通は現状に不満はないというふうにとれば、半数以上の方が現状に不満を持っていないことにとれるかと思うので、今後の再編計画に反映されるのか。	設問 3 にあるように、1 学年あたりの学級数はどのくらいが望ましいかということで、基本方針の 1 学年 2 学級以上を目指すように、クラス替えができるような 1 学年 2 学級以上を望むという意見が約 9 割あった。アンケート調査と教育委員会の方針に基づいて協議してきた。	
5	通学の方法について、北方中は全員が自転車通勤しているが、駐輪場の問題で 3 キロと設定されているのか。部活動があると帰りが遅くなるので自転車通勤がいいと思う。	基本的に自転車は 3 キロ以上としているが、部活動については学校の許可を得れば自転車通勤でいいと考えている。自転車置場は学校再編後の生徒数がすべて自転車通勤しても対応できる規模である。	
6	自転車通勤の距離を 3 キロから 2 キロ	おおむね徒歩、自転車の区分を案として示	

	にできないか。子どもたちの荷物が重く、行き帰りが大変である。1キロ未満とか2キロ未満とか検討できないか。	しているが、学校や準備委員会で協議して決めていくことになる。
7	2、3年生の制服が変わった場合、新規に購入するとなると負担がかかるが。	統合した時にそれぞれの学校の制服にするか、統合する前にそれぞれの学校で制服をそろえるのかについて、準備委員会で協議していくことになる。
8	先生たちが増えると、職員の環境とか職員室の環境とかよくなって、仕事をするうえで環境は良くなっていくものなのか。小さい学校の先生の意見を聞く機会があるともっと進むと思う。	複式学級で言えば、非常に大変なことである。自分一人で2学年の指導案を考えて授業を行っているので、負担感はある。人数が少ないなりに先生は成長するし、多様な考え方を持つ先生がいれば学べる機会はある。
9	3年生から変わる生徒を持つ家庭は、受験とかあるので不安があると思う。これから子どもたちに対してどう説明していくのか。	新しくできる再編中学校、そのよさは、こういう学校にしたいという希望、ねらいは再編してよかったという中学校にしたいと思っている。その情報を先生に伝えながら、子どもたちに希望や情報を提供して心構え、準備をさせたいと考えている。
10	中学校3年生で統合した場合に、その前の北方中学校の様子を知っている先生が統合された学校に残ってほしい。各校から地域の様子を知っている先生がいなければ親は不安だと思うし、新しい学校で先生を入れ替えるのではなく、先生が子どもと一緒に新しい学校に入ってもらおう教職員の配置を望む。	教職員の人事は市教委でも関与しているので、確約はできないが、その方向で県教委と検討させていただきたい。

No.	意見等
1	アンケート調査結果の普通に思うという選択肢をどう捉えたらいいのか。普通とはどういうことなのか。
2	地域の人で意見で、地区が無くなるのではないかと、若い人は福島小学校周辺に住宅を構えて、小学校自体も減っていくのではないかと意見があった。先生が教えやすい環境であったら統合は仕方ないと思うが、自分の中でも意見をまとめにくい。

